

県内の少年非行(平成29年10月末)

兵庫県警察本部少年育成課

注: 数値は、平成28年は確定値、平成29年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

平成29年10月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,947人で前年同期(2,197人)に比べて250人(11.4パーセント)減少、不良行為少年は26,080人で、前年同期(30,136人)に比べて4,056人(13.5パーセント)減少している。

区分	年別	平成 29 年	平成 28 年	増 減	
		10 月 末	10 月 末	人 員	率 (%)
非 行 少 年	刑法犯	1,176	1,396	-220	-15.8
	触法少年	399	483	-84	-17.4
	計	1,575	1,879	-304	-16.2
	特別法犯	177	174	3	1.7
	触法少年	56	39	17	43.6
	計	233	213	20	9.4
	ぐ犯少年	139	105	34	32.4
	合 計	1,947	2,197	-250	-11.4
	不良行為少年	26,080	30,136	-4,056	-13.5

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	平成 29 年 10 月 末		平成 28 年 10 月 末		増 減	
		構成比 (%)	構成比 (%)	人 員	率 (%)		
刑法犯少年		1,575	100	1,879	100	-304	-16.2
凶悪犯		13	0.8	32	1.7	-19	-59.4
粗暴犯		273	17.3	279	14.8	-6	-2.2
窃盗犯		923	58.6	1,080	57.5	-157	-14.5
知能犯		28	1.8	16	0.9	12	75.0
風俗犯		39	2.5	40	2.1	-1	-2.5
その他		299	19.0	432	23.0	-133	-30.8
うち占離		131	8.3	205	10.9	-74	-36.1

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	平成 29 年 10 月 末		平成 28 年 10 月 末		増 減	
		構成比 (%)	構成比 (%)	人 員	率 (%)		
総 数		1,575	100	1,879	100	-304	-16.2
未就学							
小学生		196	12.4	199	10.6	-3	-1.5
中学生		500	31.8	686	36.5	-186	-27.1
高校生		457	29.0	566	30.1	-109	-19.3
その他学生		64	4.1	82	4.4	-18	-22.0
有 職		227	14.4	211	11.2	16	7.6
無 職		131	8.3	135	7.2	-4	-3.0

4 初発型非行の状況

区分	年別	平成 29 年 10 月 末		平成 28 年 10 月 末		増 減	
		構成比 (%)	構成比 (%)	人 員	率 (%)		
総 数		862	100	1,036	100	-174	-16.8
万引き		436	50.6	487	47.0	-51	-10.5
オートバイ盗		108	12.5	129	12.5	-21	-16.3
自転車盗		187	21.7	215	20.7	-28	-13.0
占有離脱物横領		131	15.2	205	19.8	-74	-36.1
刑法犯少年に占める率 (%)		54.7	—	55.1	—	-0.4	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の15.3パーセント(前年同期比-3.0ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の58.6パーセントを占め、次いで粗暴犯の17.3パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(13,927人)と深夜はいかい(9,909人)が全体の91.4パーセントを占めている。